

試験日	2026 年 2 月 21 日 (土)
入試種別	大学院入学試験(4 月入学)修士課程 春期試験 社会人入試
学部・研究科	法学研究科
科目名	民法
解答例又は採点時の評価ポイント	
本問は、農地の売買と古民家売買がセットの売買契約において、農地汚染など農地の契約不適合により契約解除する場合、古民家の売買契約も同時に解除できるかという複合契約における契約解除の問題である。 各問題の評価ポイントは下記の通りである。 (1) は、売買契約の趣旨・要件・効果を尋ねる基本的問題である。 (2) は、契約不適合責任の要件・効果を押さえ、事案に当てはめる問題である。 (3) は、①農地付き古民家売買の契約⇒A 契約と B 契約は一つの契約か二つの契約か、さらに複合契約といえるか、②二つの契約と解する場合,一つずつ契約の効果を検討。一つの契約と解する場合,一部の不履行または契約不適合責任が,全体にどのように影響するかを検討。複合契約と解する場合,両契約の目的の密接関連性などの検討が必要となる。 ③ A 契約の農地の品質が問題。物の品質の不適合につき契約不適合責任または債務不履行責任が問題となる。最後は、④失権効が問題となる。 以上	